▲きれいな花が咲きますように（写真は江府中学校事務主任青戸碩也氏提供）

広がれ親切の輪

江府中学校小さな親切クラブ

江府中学校の小さな親切クラブは一年生から三年生まで十五名が毎週水曜日に活動しています。昨年度は、JR江尾・武庫駅の掃除、一人暮らしのお年よりにマフラーを編んだりしました。これらの活動は小さな親切クラブの働きかけで生徒会を通して全校で取り組んでいるものです。

今年度は、バス停の掃除、一人暮らしのお年よりの人に手紙を書いたり、花を贈ったりする計画をたてています。七月十八日には、お年よりに贈る花を鉢に植え替え、喜ばれるように毎日水をやり、きれいな花を作っていきたいと頑張っています。

私達の活動で、中学校さらには町内に、親切の輪が広がればなによりだと思っています。

（江府中学校教諭　久城伸彦）

江府町報

第217号

発行者
鳥取県江府町
電話江尾(代)75—2211
編集　総務課
印刷　(有)冨士印刷

江府町の人口

（6月30日現在）

世帯数	1,223世帯
人口	4,758人
前月比	－8
（男）	2,293
（女）	2,465
出生	4
（男）	2
（女）	2
転入	4
（男）	0
（女）	4
転出	13
（男）	5
（女）	8
死亡	3
（男）	2
（女）	1

6月町議会定例会

一般会計 6,443万円を補正

6月町議会定例会は、6月23日から5日間の会期で開かれ、町長提出の全議案が原案どおり可決されました。

議決された事項は次のとおりです。

○議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正

同一の事由による年金たる補償と他の法令による年金が支給される場合の額の調整を行うものです。

○鳥取県造林公社と分収契約の締結

神奈川財産区所有地を造林公社と分収契約するものです。

○江府町俣野（長通シ）地区字の区域の変更及び廃止

俣野地区長通シ団地ほ場整備の換地処分に伴う字の区域を変更及び廃止をするものです。

○江府町俣野（奥田）地区字の区域の変更

俣野地区奥田団地ほ場整備の換地処分に伴う字の区域の変更をするものです。

○過疎地域振興計画の変更

過疎地域振興特別措置法の規定により策定した過疎地域振興計画の本文を変更するものです。

○昭和六十三年度一般会計補正予算（第二号）

新規事業の組入れ及び事業内容を変更するため、六、四四三万円を増額するものです。

○昭和六十三年度簡易水道事業特別会計補正予算（第一号）

第一共同水道の給水人口増大に備え、第二水源確保のための調査をするため、一八九万八千円を増額するものです。

○昭和六十三年度米沢財産区特別会計補正予算（第一号）

下蚊屋ダム建設に伴う損失補償金にかかるもので、三二九万三千円を増額するものです。

町長の行政報告

（六月町議会定例会から）

総務

四月二十日、土井之内会館で区長会が開かれ、三十九部落区長の委嘱状の交付、昭和六十二年度集落経営基金を交付し、日赤募金・共同募金の優良地区へ表彰状を贈りました。

また、今年度の江府町行政方針及び行政の大綱の説明を行って事業の確認と行政の推進を図りました。

西部地区の市町村行政懇談会が五月十三日、米子市皆生温泉会館で開かれ、各市町村から県に対する懸案事項、要望事項について提議し、また、県側から市町村に提議された懸案事項、要望事項について懇談が行われました。

四月二十九日付の春の叙勲で美用の下尾千鶴子さんが社会福祉功労により勲六等瑞宝冠章、洲河崎の影山一亮さんが農業振興功労により黄綬褒章を受章されました。

また、三月十六日亡くなられた一旦の井上信雄さんに教育功労により従六位勲五等瑞宝章が授けられました。

井上さんは、昭和三年三月鳥取県気高郡賀露尋常高等小学校に奉職以来、教職員として三十一年の永きにわたり、学校教育の発展に尽くされた功績が認められたものです。

四月六日から十五日まで春の交通安全運動が全国一せいに行われました。

町でも交通安全思想、交通道徳の普及と交通ルール、マナーの実践を習慣づけ、交通事故防止の徹底を図るため、各関係機関、団体等の協力により、交通安全パレード、街頭指導、交通安全施設の点検、広報車による啓発、新入学児

五月町議会臨時会

—五月三十日開会—

議決事項

○専決処分した事項の承認（三件）

昭和六十二年度一般会計補正予算（第八号）、昭和六十二年度老人保健特別会計補正予算（第三号）、税条例の一部を改正する条例

○国民健康保険税条例の一部改正

○消防団条例の一部改正

○昭和六十三年度一般会計補正予算（第一号）

町長日誌

＊5月

1日(日) 運動公園ナイター開き
2日(月) 婦人連絡協議会総会、同和推進協議会役員会、日野農林振興局耕地課長来庁
6日(金) 広域林道宝仏山線整備推進協議会総会、町内弔問
7日(土) 町内葬儀
9日(月) 運動公園投光機協議、下尾千鶴子氏叙勲伝達式、

童に黄色いかさ、手提袋の配付を行いました。

江府町明るい選挙推進協議会研修会が六月十四日、土井之内会館で開かれました。研修会には、明正選挙推進委員、区長、各種団体役員など約六十名が参加、山陰中央新報社取締役米子総局長亀本光明氏の「地方政治の方向」と題する講演を聞き、違反のないきれいな選挙を実践するための研修を行いました。

同和対策

「部落解放基本法」制定要求第二期第四波中央集会及び各省交渉が五月二十四日、二十五日の二日間、東京都中央区立中央会館及び関係省庁で開かれ、町から二名が参加しました。

この集会は、地域改善対策特別事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律が昨年四月から五ケ年の時限立法としてスタートしましたが、部落問題の完全解決を期するうえで、残された課題解決のため根拠となる基本法制定に向け国に要求する集会として開催されたものです。

企画開発

三月の町議会定例会で共同労役災害補償制度が新設されましたが、四月十日現在で三十一部落、延二、五二一人が加入しました。

四月十五日、鳥取県リゾート構想検討委員会が開かれ、民間コンサル会社に委託していたリゾートに関する調査報告書が発表されました。

この報告書のなかで江府町は、開発拠点地域「大山山麓ゾーン」、「国際派のカントリーリゾートゾーン」に位置づけられています。

民生

四月二十一日、食生活改善推進協議会総会が、土井之内会館で開かれ、昭和六十二年度決算と昭和六十三年度事業計画の協議と各支部の一年間の活動報告が行われました。

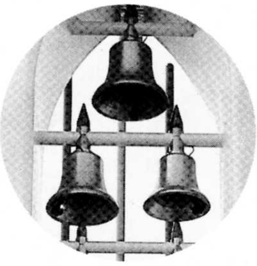
また、役員改選では下安井の宮本喜代子さんが新年度の会長に選ばれました。

農林

四月二十六日、土井之内会館で広域基幹林道宝仏山線建設推進協議会が開催され、昭和六十四年度着工予定の広域基幹林道宝仏山線（俣野篠谷山～日野町金持間二一・一キロ）の建設に伴い関係部落代表による協議を行いました。

五月三十一日、会計検査院農林二課の会計検査が行われ昭和五十年度以降の公共、非公共の補助事業について検査を受けました。

「ふるさとの顔づくり交付金」で スイングベルの塔を設置



このたび、県の「ふるさとの顔づくり交付金」の交付市町村が発表され、江府町の「チロルの里・スイングベルの塔設置」に一千万円が交付されることに決まりました。

「ふるさとの顔づくり交付金」は、ジゲおこしの一環として、魅力あるふるさとづくりの促進をバックアップしようと今年度新設されたもので事業費の二分の一が交付されます。

町では恵まれた自然を生かしたリゾート地を目指して、「チロルの里」構想を策定しています。

そのチロルの里づくりのシンボルと時報用鐘と青少年健全育成の愛の鐘の願いをこめて企画したものです。このベルの周辺は住民の憩の場所にふさわしい庭園化も計画しており現在設置場所について最終の検討を行なっています。

鳴らされる曲目は八十曲が可能であり四季折々にふさわしいベルの音が聴かれそうです。

10日(火) 県町村会事務局長来庁 西部町村会、町職員互助会総会、運動公園グランド整備機具導入協議
11日(水) 在勤、本町五丁目地区役員・第一共同水道組合長来庁
12日(木) 町学校教育振興会、東大山せきがね荘創業二十周年記念式
13日(金) 県市町村行政懇談会
14日(土) 森林組合理事会、泉源開発関係協議
16日(月) 町同和教育推進協議会総会、江尾水道組合総会
17日(火)・18日(水) 東京出張（市町村長特別セミナー）、町内弔問
19日(木) 在勤、町内葬儀
20日(金) 町商工会総会
21日(土) 西部広域行政管理組合臨時会
22日(日) 町内弔問
23日(月) 日野町江府町日南町衛生施設組合議会定例会、地域農政推進会議、町内弔問
24日(火) 鳥取行政監察事務所監査
25日(水) 東京出張（全国自然休養村役員会・総会、全国山村振興連盟総会、全国自然

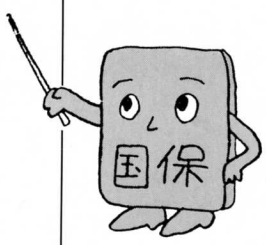
◆国保の健全運営をめざして

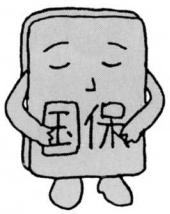
国保の税率と納期を改正

――納期が四回から八回に分割されました――

会社や事業所などの健康保険に加入している人以外の人は、すべて国民健康保険（国保）に加入しなければなりません。

現在、江府町では六六一世帯、一、七一六人がこの国保に加入されていますが、この国保の財源となる国民健康保険税（国保税）の税率と納期の改正が五月町議会臨時会で可決されました。その内容をお知らせします。





被保険者割と課税限度額がアップ

国保は、加入者がふだんからそれぞれの収入に応じてお金を出し合い、病気やケガをしたときの医療費にあてようという相互扶助を目的として運営され、「国民皆保険」という医療保険の制度です。この運営をするため、加入者が出し合うお金が国保税です。

国保は、国からの補助金や国保税を財源として運営されています。加入者がお医者さんに看てもらったとき、病院の窓口で医療費の三割を支払い、残りの七割は国保の療養給付費で支払われます。国保税は、国保の財源として、こうした医療費やほかに助産費、葬祭費などに充てられます。

国保税は、世帯の一年間の収入に応じて計算する所得割と、世帯の資産によって計算する資産割、一律に一世帯に加算される世帯割、世帯の人数によって計算される被保険者割の四つを合計したもので課税されています。

今回の改正は表のとおりですが、税率では所得割と資産割が下がり、世帯の人数によって計算される被保険者割が一人六四〇円引き上げられました。

また、所得割、資産割、世帯割、被保険者割の合計した税額には、限度額が定められており、この課税限度額が**三十九万円**から**四十万円**となり、一万円引き上げられました。たとえば四つを合計した税額が四十万円を超えたとしても国保税は四十万円で打切りとなります。

＊税率の改正

区　分	改正前
所得割	7.61/100
資産割	54.28/100
世帯割	28,020
被保険者割	24,540

↓

区　分	改正後
所得割	7.08/100
資産割	52.95/100
世帯割	28,020
被保険者割	25,180

＊6月

1日(水)　四国出張（町母子会研修、中四国自然休養村協議会総会及び現地研究会）
3日(金)　県町村会定期総会、退職手当組合議会
4日(土)　日野郡連合婦人会役員研修会
6日(月)　溝口地区防犯協議会総会、日野地方振興協議会総会
7日(火)　東京出張（発電関係市町村全国協議会理事会）
8日(水)　中四国ブロック過疎対策会議（鳥取市）
9日(木)　在勤、三森県会議員来庁
10日(金)　西部町村会
11日(土)　下蚊屋ダム関係会議
12日(日)　町森林組合役員会、NHK米子放送局部長・下安井地区役員来庁
13日(月)　休養村新加入町村研修会）
27日(金)　町森林組合総代会、職域野球大会開始式
28日(土)　下蚊屋運動公園完成記念運動会
29日(日)　町議会臨時会、町軍人恩給連盟総会
30日(月)　会計検査（農林関係）
31日(火)

一世帯当りの保険税は（据置）一六万五千円

治療費の値上り、お年よりが増えたことなどで医療機関に支払われる医療費は、年々増え、国保の運営はどこの町でも頭の痛い問題です。

国保の財政は、年間にどれくらい医療費が必要かを計算し、それにもとずいて国保税も決められます。医療費が増えればそれに合わせて国からの補助金も増えますが、限りある国保の財政運営の中で医療費が伸びればそれだけ国保税を引き上げる結果になってきます。六十三年度の江府町の医療費総額は、四億四、五三七万九千円が見込まれていますが、これをまかなうのに国の補助金等を引いたところが、世帯当り一七万五、五〇〇円となります。

そこで加入者の税額（負担）を軽くするため、一般会計からの繰入れ、補填によって減額し、昨年度と同額の一世帯当り十六万五千円になっています。

▲定期健診で健康をチェック

日ごろからの健康管理を

町では住民健診・胃ガン検診・子宮ガン検診などいろいろな保健活動をはじめ、健康教室、健康づくり大会など実施して健康管理を呼びかけています。

国保は、健康な生活を守るための保険です。病気になれば十分な治療を受けることは当然なことですが、まず自分の健康は自分で守るという心がまえが大切です。定期的な健診を受け、日ごろから自分の健康状態をきちんと把握して、病気がみつかったら早く正しい治療を受けることが、自分を守ることにもなり、またひいては、医療費の伸びを抑え、国保の健全な運営にもつながるのです。

税金を納めやすく納期を８回に分割

実際に治療を受けてみると国保の制度のありがたさは重々わかっていながら、誰でもいざ税金を支払うとなれば大変なものです。

今年の税率の改正は、加入者の課税対象数値の変動によるもので、今回は、合せて納期も変更されました。

今までは、年四回に分けて国保税を納めていただいていましたが、更に八回に分割して、加入者の重税感をなくし税金を納めやすくしたものです。変更された納期は、次のとおりです。

第一期　七月・第二期　八月
等三期　九月・第四期　十月
第五期　十一月・第六期　十二月
第七期　一月・第八期　二月

◎会社、事業所などをやめた人は役場国保係で国民健康保険の手続きをしましょう。

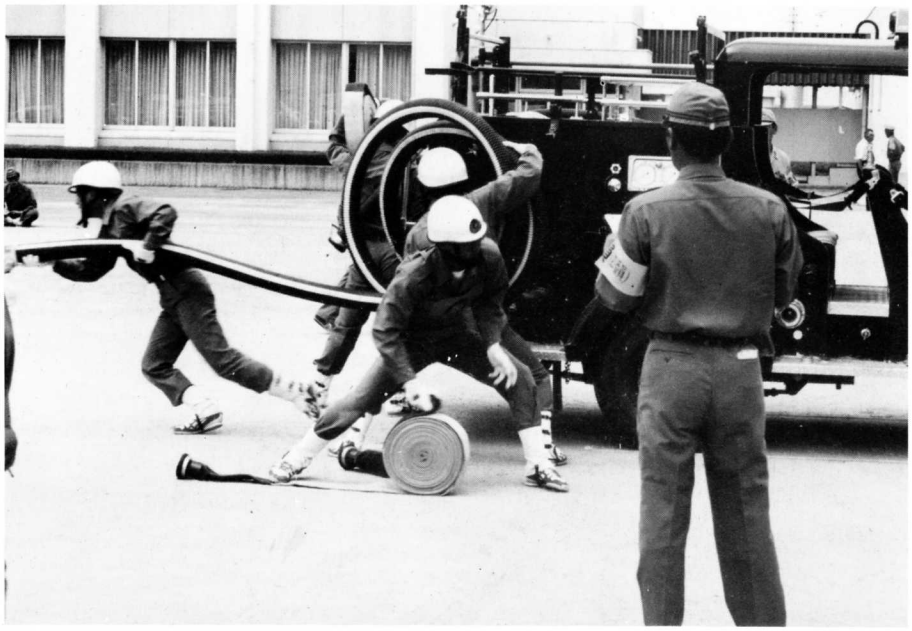
14日(火) 町明るい選挙推進協議会研修会及び総会、郡社会教育協議会常任委員会
15日(水) 在勤、杉谷地区役員・貝田地区役員・県企画部次長来庁、洲河崎地区役員会
16日(木) 町保健委員会、江尾区会議
17日(金) 東京出張（全国過疎地域振興連盟理事会）
18日(土)
19日(日) 米原地区運動会
20日(月) 在　勤
21日(火) 郡社会教育協議会総会
22日(水) 在　勤、道路公団事務所長来庁
23日(木) 町議会定例会
24日(金) 在　勤、消防操法町長査閲
25日(土) 尾上原地区行政座談会、西部消防ポンプ操法大会
26日(日)
27日(月) 町議会定例会、佐川地区役員会
28日(火) 半ノ上地区行政座談会
29日(水) 野坂国会議員来庁
30日(木) 在　勤、県町村会長・本町五丁目地区役員来庁
建設省倉吉工事事務所との協議会、栗尾地区役員来庁

わだい

訓練の成果発揮

県消防ポンプ操法大会

第二分団 みごと優勝



▲キビキビと操作を行う消防団員

第三十四回、県消防ポンプ操法大会が七月十日、米子市の鳥取県消防学校で開かれ、各地区大会で選抜された二十四チームが出場して日ごろの訓練の成果を競い合いました。

江府町からは、第二分団が自動車ポンプの部に出場、キビキビとした技を披露してみごと優勝に輝きました。

競技は、ホースの延長操作と収納操作の所要時間、操作の要領と正確さなどについて審査が行われます。

操法大会に出場した選手と成績は次のとおりです。

○出場選手―敬称略―

千藤　正　矢下　慎二
川上　良文　下垣　吉正
森田　哲也　塚原　守

○自動車ポンプの部成績

（一位）江府町、（二位）大栄町、（三位）鳥取市、（四位）青谷町、（五位）米子市、（六位）名和町　―以下省略―

花いっぱい運動

駅や郵便局にも

▲江尾郵便局に苗を移植

町婦人会（樋口律子会長）は、町を花で飾ろうと事業の一環として花いっぱい運動を行っています。

このたび駅や郵便局でも花を楽しんでもらおうと江尾駅にプランターを設置、江尾郵便局の花壇に花の苗を植えました。

婦人会では、昭和六十二年度に住みよい町づくり交付金事業の補助をうけ、会員七十名にプランターを配るなど花いっぱい運動に取り組んでいます。

今年は、会員の畑で育てたサルビア、トレニア、アゲラタムの花の苗を配りました。

この花いっぱい運動が町中に広がれば素晴しいですね。

手作り料理で国際交流

フィリピンの大学生と町農協婦人部

六月二日、甘酒茶屋で県の外国青年招へい事業で鳥取県を訪れたフィリピンの学生二十五人と町農協婦人部（越峠恵美子会長）との交流会が開かれました。

この交流会は、鳥取大学や米子工業高校の学生との懇談会、三朝町でのホームステイなど十日間の日程のうちの一日、農村婦人との手作り試食会として計画されました。

開会式では、町を代表して出席した遠藤教育長が、「これからは私たちも世界の中の日本人として自覚することはもちろん、進んで国際交流を図り、国際人としての知能や能力を身につけることが大切であると考えます。今日は思いもかけずフィリピンの大学生の方々とこうしてひざをつきあわせ国際交流ができますことは、私たち山の中に住んでいる者にとりましてまたとない良い機会を与えていただいたとよろこんでいます」とあいさつして歓迎しました。

試食会では、農協婦人部が大山おこわなどの山菜料理を、学生たちがフィリピンの郷土料理を作って会食しました。

「私の娘とおない年」という農協婦人部のお母さんや、「知りあえてよかった」というフィリピンの学生たち、握手をかわし、片言の日本語に手ぶり身ぶりで家族のこと、大学のことなど話がはずみ、四時間ほどの短い時間でしたが心の通う有意義な交流会になりました。

▶ダンゴづくりに挑戦

鏡ケ成にあやめの群生

鏡ケ成国民休暇村ぎぼし山荘前の湿原に自生のあやめ（野花しょうぶ）がみごと花をつけました。あやめは、江府町では瓜菜沢に多く自生し、昭和47年に町の花として指定され、親しまれています。

鏡ケ成では、３年ほど前から株が増えはじめ雑草を刈り取るなど整備をしたところ、年々広がり、今では幅10㍍、長さ50㍍にわたって紫色の美しい花を咲かせるようになりました。

支配人の伊達信夫さんは、これからも整備を続けて保護し、道板を敷いて散策コースをつくるなど、鏡ケ成を訪れる人の憩の場にしたいと楽しみにしています。

元気いっぱい

貝田老人クラブ運動会

スポーツに親しみながら体力づくりをと、六月十九日、貝田地区農村広場で貝田老人クラブ（谷田喜代治会長）の運動会が開かれ、約五十人のお年寄りたちが二チームにわかれ、つなひき・ボーリング・ゲートボール・花吹雪などの競技を元気いっぱい楽しみました。

貝田老人クラブでは健康づくりに一年間を通じてゲートボールが盛んですが、七月十九日の郡体には女子チームが町代表として出場、第二位に輝きました。

▲力仕事（？）はまかしておいて

観光キャンペーン

さそいあってお出かけください

伝統行事　江尾十七夜

文明年間江美城主蜂塚安房守の創始により、伝え受け継がれ、五〇〇年の伝統をもつ江尾十七夜が今年も盛大に開催されます。個人・団体・部落を問わず多数ご参加ください。

行事日程

月　日	時　間	行　事　名	会　場
前夜祭 8月16日(火)	12：00～	旗　火　打　上	町総合グランド
	16：30～	時　代　行　列	江尾町内
	16：30～	江美城太鼓	〃
	19：30～	裏大山踊り	〃
	19：40～	伯耆天神ばやし太鼓	江尾駅前
	20：00～	火文字点灯(16)	久　連　山
	21：00～	郡　上　踊　り	江尾駅前
		山　車　展　示	江尾町内
十七夜 8月17日(水)	12：00～	旗　火　打　上	町総合グランド
	14：00～	少年相撲大会	江美神社境内
	18：00～	江美城太鼓	江尾町内
	19：30～	仁　輪　加	〃
	19：40～	伯耆天神ばやし太鼓	江尾駅前
	20：00～	火文字点灯(十七夜)	久　連　山
	20：00～	花火集中打上	町総合グランド
	20：30～	十七夜踊り〔希望者には十七夜踊り保存会によって、踊り(古代地)の審査を行い個人に認定書が交付されます〕	上之段広場
	21：30～	荒　神　神　楽	江美神社
		山　車　展　示	江尾町内

臨時バス

大河原行　午後11時　小江尾入口発

大平原行　午後11時　農協米倉庫前発

尾上原行　午後11時　農協米倉庫前発

≪ビアホール列車のご案内≫

17日、午後7時から10時まで、JRの協力でビアホール列車(奥大山チロル号)を営業します。場所は江尾駅構内(商工会前ホーム)です。

江府町 奥大山チロルの里

奥大山チロルの里だより(8)

高貴・可憐にエーデルワイス花開く

昨年から江府町婦人会の皆さんのお世話になって育てていましたオーストリアチロル地方の代表的野草エーデルワイスが可憐な花をつけました。

草の高さは五cm～十五cmぐらいで細長い、白いウールのような葉が真中の金色の花をつつむように咲いています。これは陽が強くて湿気がなくなるのを防ぐためのようです。

現地では七月～八月にかけて、一、五〇〇m以上の高地で、岩にかじりつくようにして咲いています。

▲エーデルワイスの花

交通指導員十三人を任命

今後二年間、町内の交通安全の指導をしていただく町交通指導員の任命式が七月十九日行われ、十三人に井上町長から辞令書が手渡されました。

式では町長が激励の言葉を述べた後、指導員を代表して遠藤量之さんが「交通非常事態の昨今にあって、悲惨な交通事故の防止のため、交通安全の意識高揚と交通指導の実践に懸命に努力いたします」と宣誓されました。

新しく任命された指導員は次の方々です。

川上 富夫さん（御　机）

浦部　肇さん（洲河崎）

小笠原定義さん（新　一）

亀田 幸満さん（大河原）

石原 忠哉さん（新　道）

遠藤 量之さん（本　一）

遠藤　功さん（貝　田）

藤原 信雄さん（池ノ内）

芦立 喜明さん（本　四）

沢口　勉さん（助　沢）

河上 順喜さん（本　三）

河上　收さん（宮　市）

入江 恭子さん（新　一）

♡保健婦からひとこと……三好静佳さん・賢太郎くん（洲河崎）が母と子のよい歯コンクールで県一に♡

昭和六十三年度〝母と子のよい歯のコンクール〟が、去る六月二十八日、県庁で開催され、江府町の三好静佳さん（三〇歳）・賢太郎くん（四歳）が県一になり、県の代表として、十月に行われる全国コンクールに推せんされることになりました。〝子供のために何かを残してやりたい〟というお母さんの気持が実った表彰でした。県コンクールに提出された三好さんの作文を紹介します。

▲三好賢太郎くんと静佳さん

＊土台づくりは母親が

親が子供にしてやれること、しなければならないことは沢山あると思いますが、これといって取得のない私は、それでも何か子供の記念になるものを残してやりたいと常々思っておりました。そこへ二年前、子供の検診で歯のコンクールの事を聞かされ、運よく親（祖父）ゆずりの歯を持ちあわせた私は、それじゃと思いついたのです。

小さい頃は、自分で歯の管理をする事は難かしく、私自身自覚を持ったのは高校の時、保健の先生に「三年間虫歯のなかったのは三人だけでしたよ」と言われた時でした。

それからは、周囲の人達が虫歯の痛みを口にされるのを聞いても自分にはわからず、それがまた幸せだなと思うようになり、つくづく歯の大切さを感じるようになりました。

大人でも嫌いな治療を子供にさせても可愛そうです。何とか自分の子供達には、しなくて済むならさせまいと思うようになり、それが結婚・妊娠となった時、自分自身の歯も大事ですが生まれてくる子もと、食事の仕度時にだしいりこをチョット失敬したり、牛乳も以前より多めに飲んだりしてカルシウムを補うように心がけ、好き嫌いせず何でも食べる努力をしました。

子供が生まれてからも、小魚を骨ごと食べたり、子供にもだしいりこを小さくつぶして食べさせたり、歯が生え始めてからも役場の検診や、フッ素塗布等必ず参加し、あごの発育促進の指導もその際していただきました。そのかいあって（？）今のところ丈夫なようです。

自分の小さい頃は思い出せませんが、それでもこんな丈夫な歯を持たせてくれた親に感謝すると共に、我が子にも親として管理してやれる事はしてやりたいと思う。せめてもの親心ですが、今後も努力を積み重ね親子共々良い歯を保ちたいと思います。

ありがとうございました

51名が愛の献血

六月九日、町内五か所で行われた献血事業に五十一名の方々の温かいご協力をいただきました。ありがとうございました。献血されたみなさんは次のとおりです。

なお、☆印は、献血功労章交付者（十回献血）の方です。

―敬称略―

〔江府町農協前〕

徳岡健男、遠藤敏彦、清水和也

〔レストラン・ワンエイト前〕

加藤忠和、川上和人、生田人美、上口一郎、藤原泰久、平田典昭、水田直美

〔日本国土開発小田急前〕

大枝健二、小林孝行、本池徳久、宮原正義、平松重孝、田村節男、中尾法生、熊谷嘉昭（四〇〇㎖）、塚原守（四〇〇㎖）、角政美、福地健人、田崎安昭、鈴木良晴、足立浩子

〔東亜・美保前〕

森崎清志、前野一夫、柴田福子、小山明子、柴田登、石井総一、中村和也、荒木光雄、東山光祐、南俊雄、武田壮一郎、圓井正浩、松尾喜弘、横山清美、宇田川重徳、大野木昭夫、守谷光二

〔江府町役場前〕

福羅恵美子、☆阿部朝親、池田健一、井上あけみ、井上倶子、☆藤森史子、川端孝志、影山久志、南波千明、板井久

選挙一口メモ

―(2)選挙三ない運動―

公職選挙法では、選挙に金がかからないように、また政治や選挙が金品で汚されないように寄附をしたり求めたりすることを禁止しています。

政治家や候補者などは、自分の選挙区内の人に対して次のような寄附をすることが禁止されています。

- 入学、卒業、就職などのお祝いに、品物やお金を贈ったり、旅行する人に餞別を贈ること。
- 選挙区からの陳情者に対して食事を出したり、おみやげ品をあげること。
- 町内会などの集まりに弁当や飲物を差し入れること。
- 開店祝いの花輪やお葬式の供花を贈ること。

また、有権者の方から、政治家や候補者などにこれらの寄附を求めることも、また受けとることも禁止されています。

選挙がないと、つい忘れがちになってしまいます。日頃から―**贈らない・求めない・受けとらない**―三つの基本を強い意志で貫いてください。

―老齢福祉年金受給者のみなさんへ―

「国民年金証書」・「所得などの申立書」を役場へ

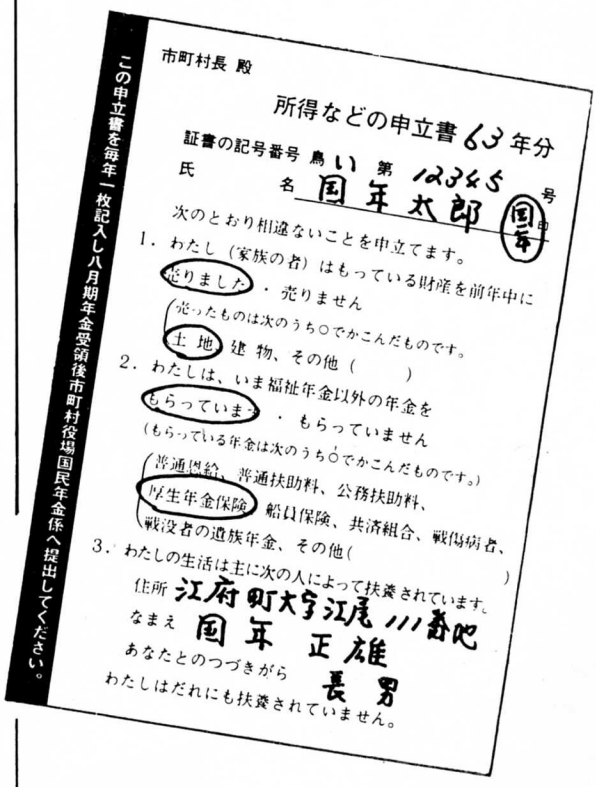
国民年金

老齢福祉年金の支払いが、8月11日（木）から始まります。

早目に郵便局で受けとって「国民年金証書」と「国民年金特別証書」・「所得などの申立書」を役場民生課福祉係へ提出してください。

俣野簡易郵便局で受けとられる方は、「証書」・「特別証書」・「申立書」とも簡易郵便局へ提出していただきますと、郵便局から役場へ送付されます。

「所得などの申立書」は記入もれのないよう全部記入し、捺印のうえ提出してください。


市町村長 殿

所得などの申立書 63 年分

証書の記号番号 鳥い 第 12345 号

氏名 国年太郎 国年

次のとおり相違ないことを申立てます。

1．わたし（家族の者）はもっている財産を前年中に
（売りました）・売りません
（売ったものは次のうち○でかこんだものです。）
（土地）建物、その他（　　）

2．わたしは、いま福祉年金以外の年金を
（もらっています）・もらっていません
（もらっている年金は次のうち○でかこんだものです。）
（普通恩給、普通扶助料、公務扶助料、
厚生年金保険）船員保険、共済組合、戦傷病者、
戦没者の遺族年金、その他（　　）

3．わたしの生活は主に次の人によって扶養されています。
住所 江府町大字江尾 111 番地
なまえ 国年 正雄
あなたとのつづきがら 長男
わたしはだれにも扶養されていません。

この申立書を毎年一枚記入し八月期年金受領後市町村役場国民年金係へ提出してください。

用紙のなくなった方は、役場へ申し出てください。

人の動き

5月届け

□お誕生おめでとう

新　一　野口めい　信也長女
小江尾　篠田太土　拓也長男
下蚊屋　仲田裕紀　健治長男
貝　田　遠藤嘉了　光春長男
柿　原　奥田麻美　功司長女

□ご結婚を祝します

田中　謙二）米子市
白石　美幸）江尾から
山内　諭）西伯郡岸本町
篠田　美保）小江尾から
大岩　英二）下蚊屋
藤田　由美）和歌山県から
三浦　哲也）佐川
秋末　真理）米子市から
梅木　浩）島根県八束郡
清水　綾美）佐川から
加藤　浩晃）京都市西京区
上前真理子）江尾から
加藤　達志）俣野
林　幸子）東京都国分寺市から

徳岡　公人）小江尾
長嶋めぐみ）東京都江東区から
小林　英宣）米子市
谷口智恵美）小江尾から
安田　英樹）米子市
谷田千鶴香）貝田から
小瀧　昇）武庫から
宮尾　貴子）江尾
加藤　修司）俣野
新美　祥子）京都市西京区から

■ごめい福を祈ります

本　西徳岡たか　99歳和哉宅
新　道梅林千夏　1歳亮一宅
吉　原遠藤千里　60歳克美宅
洲河崎浦部くま　92歳秀人宅
宮市原酒井晴規　37歳照美宅
池の内加藤覺治　83歳寛治宅
小江尾篠田佐一　94歳玄正宅

ありがとうございました

五月中寄託分

■香典返しとして

尾上原　竹茂　速水　殿
（養母房子様ご逝去）
新一　砂口　康江　殿
（夫五郎様ご逝去）
新道　梅林　茂樹　殿
（長女千夏様ご逝去）

洲河崎　浦部　秀人　殿
（母くま様ご逝去）
吉原　遠藤　克美　殿
（妻千里様ご逝去）
小江尾　篠田　玄正　殿
（父佐一様ご逝去）
本四　徳岡　静子　殿
（母たか様ご逝去）
宮市原　酒井　照美　殿
（長男晴規様ご逝去）

□内祝として

久連　田中　清子　殿
（ご本人様退院）
新一　河内　登洋子　殿
（ご本人様退院）
久連　谷口　光代　殿
（ご本人様退院）
本一　神坂　克行　殿
（ご本人様退院）
洲河崎　浦部　辰夫　殿
（ご本人様退院）
半ノ上　瀬島　緑　殿
（ご本人様退院）
新二　沖田　繁雄　殿
（ご本人様退院）
貝田　森田　哲也　殿
（長男直之様退院）
大河原　野田　俊恵　殿
（ご本人様退院）
池ノ内　加藤　明子　殿
（ご本人様退院）

佐川　宮本　浅男　殿
（長男剛賢様退院）

特別寄付

昭和六十二年度
共同募金報償金
目標額二〇%以上達成
十九部落

以上

社会福祉協議会にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

♥国保健康クイズ（答は次ページ）

－1－

毎日ビールを飲む人は動脈硬化になりにくい？

YES　NO

－2－

心筋梗塞（こうそく）になりやすいタイプAとは？

①血液型のA型の人
②野心家でがんばり屋
③のんびりしたタイプ

㈱東京法規出版発行〝健康なるほどクイズ〟より

＊前号の町報の誤植がありました次の箇所を訂正いたします。

P2～3　**歳入について**

町税総額
二〇億六、五〇〇万円を
一二億六、五一一万二千円に
その他の歳入
二億三、一二一万三千円を
二億三、三一四万三千円に

P.7 表　被保険者一人当り保険料を被保険者一人当り医療費に

P.14　し尿処理に設置を増設をし尿処理に設備を増設に

P.15　工事費二千円を二千万円に

人の動き

6月届け

□お誕生おめでとう

新　二　山川達矢　浩市　長男
武　庫　西村悠奈　慶伸　長女
半の上　瀬島敏啓　明正　二男
久　連　生田　渚　人美　二女

□ご結婚を祝します

安藤　昭）武庫
前畑智映子）富山県高岡市から
汐田　修平）西伯郡大山町
中村真由美）下安井から
高岡　富雄）西伯郡淀江町
坂口富士枝）江尾から
陶山　茂芳）東伯郡大栄町
小倉　留美）御机から
石川　剛）境港市
藤森由里子）江尾から
松本　里志）武庫
松木　順子）兵庫県揖保郡から
浅井　泰司）島根県安来市
森　和美）武庫から
中島　昭生）東伯郡赤碕町
関内　明美）久連から
柳生　一男）江尾
前田　妙子）沖縄県国頭郡から
西村　偉）米子市
加藤ゆかり）柿原から

■ごめい福を祈ります

本　四　安田　舞　6歳　純孝宅
貝　田　末次泰重　84歳　健三宅
小江尾　長尾時治　81歳　厚宅

人口と世帯

（5月31日現在）

総人口	4,766人
男	2,298人
女	2,468人
世帯数	1,225世帯

ありがとうございました

六月中寄託分

■香典返しとして

池ノ内　加藤　寛治　殿
（父覺治様ご逝去）
貝田　末次　健三　殿
（父泰重様ご逝去）

□内祝として

本一　勝見　純　殿
（ご本人様退院）
新一　本高　親雄　殿
（ご本人様退院）
本一　岡田　若枝　殿
（ご本人様退院）
宮市　長岡　寿幸　殿
（長女幸香様退院）
佐川　加藤　貞子　殿
（ご本人様退院）
洲河崎　浦部　晴子　殿
（ご本人様退院）
小原　川上　研吾　殿
（長女菜穂子様退院）
本五　村上　成人　殿
（ご本人様退院）
本四　深田　喜人　殿
（ご本人様退院）
佐川　高木　哲也　殿
（長女ありさ様退院）
本五　川端　兼一　殿
（ご本人様退院）
本三　冨田　克彦　殿
（ご本人様退院）
大河原　小峯　玉子　殿
（ご本人様退院）

以上

社会福祉協議会にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

江府町社会福祉協議会
善意銀行受払報告

1．4月末累計額
　340，023円
2．5月中寄託額
　419，000円
　内訳
　香典返し　235，000円
　内祝　127，000円
　特別寄付　57，000円
3．支出額
　なし
4．5月末累計額
　759，023円

1．5月末累計額
　759，023円
2．6月中寄託額
　190，000円
　内訳
　香典返し　30，000円
　内祝　160，000円
3．支出額
　なし
4．6月末累計額
　949，023円

国保健康クイズ　答えと解説

－1－

YES

これまでのいろいろな研究から、適度なアルコール（ビールとは限らない）は、動脈硬化を予防する善玉コレステロールをふやすことが確かめられています。適度とは一日日本酒なら一合（一八〇㎖）、ビールなら大びん一本、ウィスキーならダブル一杯程度。

ただし、これに気をよくして飲みすぎないこと。飲みすぎると、逆に動脈硬化を招いたり、肝臓病を引きおこすのはご存知のとおりです。

－2－

②

タイプAとは、アメリカのMフリードマン博士らが行なった性格行動型をタイプA、Bの二つに分けた一つです。心筋梗塞にかかる危険があるかどうかの判断法として用いられ、日本でも同様の結果が出ています

タイプAは、いつも自分に責任を感じ、しかも行動的でがんばり屋。ところが心にゆとりがなく、強いストレスと隣り合わせに毎日を送っています。これに対し、Bタイプは万事にのんびり屋。この二つのうちAタイプは心筋梗塞に見舞われやすいといわれています。心当りのある人は心の余裕をもてる生活を。